厚生労働大臣の定める掲示事項

（令和８年 10 月１日現在）

Ⅰ　入院基本料に関する事項

〔 区分：急性期一般入院料５（一般）〕

「３階病棟では、１日に 15 人以上の看護職員（看護師及び准看護師）が勤務しています。なお、時間帯毎の配置は次のとおりです。」

・朝９時～夕方１７時まで、看護職員１人当たりの受け持ち数は８人以内です。

・夕方１７時～深夜１時まで、看護職員１人当たりの受け持ち数は 13 人以内です。

・深夜１時～朝９時まで、看護職員１人当たりの受け持ち数は 13 人以内です。

〔 区分：急性期一般入院料５・地域包括ケア入院医療管理料２（一般）〕

「４階病棟では、１日に 15 人以上の看護職員（看護師及び准看護師）が勤務しています。なお、時間帯毎の配置は次のとおりです。」

・朝９時～夕方１７時まで、看護職員１人当たりの受け持ち数は８人以内です。

・夕方１７時～深夜１時まで、看護職員１人当たりの受け持ち数は１３人以内です。

・深夜１時～朝９時まで、看護職員１人当たりの受け持ち数は１３人以内です。

〔 病床区分：回復期リハビリテーション入院料１（療養）〕

「５階病棟では、１日に 12 人以上の看護職員（看護師及び准看護師）が勤務しています。

なお、時間帯毎の配置は次のとおりです。」

・朝９時～夕方１７時まで、看護職員１人当たりの受け持ち数は９人以内です。

・夕方１７時～深夜１時まで、看護職員１人当たりの受け持ち数は 17 人以内です。

・深夜１時～朝９時まで、看護職員１人当たりの受け持ち数は 17 人以内です。

Ⅱ　届出等による医療について

１　当院は、次の施設基準に適合している旨、東海北陸厚生局に届出を行っています。

（１）　基本診療料の施設基準等

機能強化加算	電子的診療情報連携体制整備加算(外医療ＤＸ)

データ提出加算	感染対策向上加算 2
電子的診療情報連携体制整備加算(入医療ＤＸ)	一般病棟入院基本料（急性期一般入院料５）
回復期リハビリテーション病棟入院料 1	地域包括ケア病棟入院料 2 及び地域包括ケア入院医療管理料 2
身体的拘束最小化推進体制加算	入退院支援加算
療養環境加算	療養病棟療養環境加算 1
患者サポート体制充実加算	病棟薬剤業務実施加算 1
急性期看護補助体制加算	看護職員夜間配置加算
医師事務作業補助体制加算 2	せん妄ハイリスク患者ケア加算
リハビリテーション・栄養・口腔連携体制加算 1	口腔管理連携加算

（２）　特掲診療料の施設基準等

地域連携小児夜間・休日診療料の注２、地域連携夜間・休日診療料の注２及び救急外来医学管理料の注７に規定する院内トリアージ実施体制加算	救急外来医学管理料２及び同注３に規定する救急外来緊急検査対応加算２
緊急整復固定加算及び緊急挿入加算	小児かかりつけ診療料２
がん性疼痛緩和指導管理料	がん治療連携指導料
薬剤管理指導料	ニコチン依存症管理料
吸入麻酔又は静脈麻酔による深鎮静（声門上器具又は気管挿管による気道確保を伴わないもの） 1	在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料の注２に規定する持続陽圧呼吸療法充実管理体制加算
別添１の「第 14 の２」の１の(３)に規定する在宅療養支援病院	在宅時医学総合管理料及び施設入居時医学総合管理料
糖尿病透析予防指導管理料	下肢創傷処置管理料
検体検査管理加算（Ⅰ）	検体検査管理加算（Ⅱ）
CT 撮影及び MRI 撮影	麻酔管理料（Ⅰ）
脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）	運動器リハビリテーション料（Ⅰ）
呼吸器リハビリテーション料（Ⅱ）	病理診断管理加算２
二次性骨折予防継続管理料１	二次性骨折予防継続管理料２
二次性骨折予防継続管理料３	検査・画像情報提供加算、電子的診療情報評価料
骨移植術（軟骨移植術を含む。）（同種骨移植（非生体）（同種骨移植（特殊なものに限る。）））	医科点数表第２章第１０部手術の通則の１６に掲げる手術
保険医療機関間の連携による病理診断	看護職員処遇改善評価料（28）
外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）	入院ベースアップ評価料（70）

２　当院は、入院時食事療養（１）及び入院時生活療養（1)、食堂加算の届出を行っており、管理栄養士によって管理された食事を適時（夕食については午後６時以降)、適温で提供しています。

◆入院時食事療養の標準負担額（一般病棟入院基本料）

区分	食費（１食あたり）

①	一般の方		550 円
	指定難病患者様		330 円
②	低所得Ⅱ	住民税非課税の世帯に属する方（③を除く）	270 円
		（過去１年間の入院期間が 90 日を超えている方）	（220 円）
③	低所得Ⅰ	②のうち、所得が一定基準に満たない方（70 歳以上の高齢者）	130 円

◆入院時生活療養費・生活療養標準負担額（回復期リハビリテーション病棟入院料）

区分			食費（１食あたり）	65 歳以上の患者様 住居費（１日あたり）
①	一般の方		550 円	430 円
	難病患者様		330 円	０円
②	低所得Ⅱ	住民税非課税の世帯に属する方（③を除く）	270 円	430 円
		（過去１年間の入院期間が 90 日を超えている方）	（220 円）	
		難病患者様	270 円	０円
③	低所得Ⅰ	②のうち、所得が一定基準に満たない方	130 円	430 円
		難病患者様	130 円	０円

3　入院診療計画、褥瘡対策、栄養管理体制、意思決定支援及び身体拘束最小化について

当院では、入院の際に医師を始めとする関係多職種が共同して患者様に関する診療計画を策定し、7 日以内に文書によりお渡ししております。

また厚生労働大臣が定める褥瘡対策、栄養管理体制、意思決定支援及び身体拘束最小化の基準を満たしています。

4　身体的拘束最小化について

当院は身体的拘束の最小化を病院全体として取り組んでいます。病院に関わる全ての人々を対象として、患者様個人の人格、人間の生命と権利・尊厳を尊重し、医療上の身体生命維持や保護のために欠くことのできない場合を除いて、行動制限を行わない医療・看護の提供に努めています。

1. 身体抑制適正化委員会の実施（月１回）
2. 身体的拘束最小化チームの設置
3. 全職員対象の研修会の実施（年２回）
4. 抑制を必要とする可能性のある患者に対して、抑制以外の対応プロセスの検討
5. 身体抑制の実施状況を把握し、改善に向けた検討と全職員への周知徹底

6. 身体抑制患者に対して抑制解除に向けた定期的な巡回の実施（週１回）

・身体的拘束の実施状況（R8.7/1～9/30）

入院料	地域包括ケア医療管理料２
① 該当入院料の延べ算定日数	540 日
② うち、身体的拘束の実施日数	4 日
身体的拘束を実施している割合（②/①）	0.74％

5　機能強化加算について

1. 当院では地域におけるかかりつけ医機能として、予防接種や健康診断の結果に関する相談等、健康管理、介護・保健・福祉サービスに関する相談に応じます。
2. 必要に応じた専門医又は専門医療機関へのご紹介を行います。
3. 夜間・休日の問い合わせ先　（代表）0566-81-2763
4. 受診している他の医療機関の受診状況やお薬の処方内容を把握し、必要な服薬管理を行います。
5. かかりつけ医機能を有する医療機関の検索は医療機能情報制度を利用していただけます。

6　生活習慣病管理料・特定疾患療養管理料・皮膚科特定疾患指導管理料・小児科外来診療料について

当院は患者様の状態に応じ、長期の投薬（28 日以上）又はリフィル処方箋に対応いたします。

7　院内感染の防止について

当院では感染防止対策を病院全体として取り組み、病院に関わる全ての人々を対象として、院内感染発生の予防と発生時の速やかな対応を行うことに努めております。

1. 院内感染対策委員会の実施（月 1 回）
2. 感染防護チームの設置
3. 全職員対象の研修会。講演会の実施（年 2 回）
4. 法令に定められた感染症届出・感染情報レポートを作成し検討及び現場へのフィードバック
5. 院内感染発生時の速やかな対応及び協力病院や保健所との連携
6. 院内感染対策マニュアルの作成・見直し・改訂を行い、職員へ周知徹底を図る

8　小児かかりつけ診療料

当院では小児かかりつけ診療料の算定に当たって以下の指導を行っております。

- 急性疾患を発症した際の対応の仕方や、アトピー性皮膚炎、喘息その他乳児期に頻繁にみられる慢性疾患の管理等について、かかりつけ医として療養上必要な指導及び診療を行うこと
- 他の保険医療機関との連携及びオンライン資格確認を活用して、患者が受診している医療機関を全て把握するとともに、必要に応じて専門的な医療を要する際の紹介等をおこなうこと
- 患者について、健康診査の受診状況及び受診結果を把握するとともに、発達段階に応じた助言・指導を行い、保護者からの健康相談に応じること
- 患者について、予防接種の実施状況を把握するとともに、予防接種の有効性・安全性に関する指導やスケジュール管理などに関する指導を行うこと
- 発達障害の疑いがある患者について、診療及び保護者からの相談に対応するとともに、必要に応じて専門的な医療を要する際の紹介等を行うこと
- 不適切な養育にも繋がりうる育児不安などの相談に適切に対応すること

9　医師事務作業補助体制加算について

当院は病院勤務医の負担の軽減および処遇の改善として、医師事務作業補助者の診療補助や、診断書作成補助などに取り組んでおります。

10　救急外来医学管理料の注７に掲げる院内トリアージ実施体制加算について

当院は院内トリアージ実施体制加算の届出を行っており、夜間休日又は深夜において、受診された患者様（救急車などで緊急に搬送された方を除く）に対して来院後速やかに緊急性について判断をした場合、院内トリアージ実施基準に基づいて診療にかかる料金に「院内トリアージ実施体制加算」を算定させて頂いております。

11　電子的診療情報連携体制整備加算について

電子的診療情報連携体制整備加算(外来)　４点・月１回

電子的診療情報連携体制整備加算(入院)　８０点・入院初日１回限り

・医師等が診療を実施する診察室等において、オンライン資格確認等システムにより取得した診療情報等を活用して診療を実施している保険医療機関であること。

・マイナ保険証を促進する等、医療ＤＸを通じて質の高い医療を提供できるよう取り組んでいる保険医療機関であること。

・算定した診療報酬の区分・項目の名称及びその点数又は金額を記載した詳細な明細書を患者に無料で交付していること。

12　患者サポート体制について

当院では疾病に関する医学的な質問並びに生活上及び入院上の不安など、
さまざまな相談をお伺いする窓口を、薬剤科受付にて設置しています。
ご希望の方は、相談窓口までお申し出ください。
また、以下の取組を実施しています。

1. 相談窓口と各部門が連携して支援しています
2. カンファレンスを開催し、取り組みの評価を行っています
3. 相談への対応・報告体制をマニュアル化し、職員は遵守しております
4. 支援に関する実績を記録しています
5. 定期的に支援体制の見直しを行っています

対応時間

	月	火	水	木	金	土	日・祝
9：00 ～ 12：00	○	○	○	○	○	○	-
15：30 ～ 18：00	○	○	○	○	○	-	-

13　入退院支援について

当院では退院支援及び地域連携を担う部門を設置し、当該部門に十分な経験を
有する社会福祉士と看護師を配置し、退院支援などを行うにつき十分な体制を
整えております。

14　一般名処方加算について

一般名処方の推進を図り、患者様へ安定的な薬物治療を提供するよう努めます。
一般名処方を推進することにより、銘柄によらず調剤出来るように柔軟に対応いたします。
また、一般名処方にて処方箋を交付する際は医薬品の供給状況等を踏まえつつ、患者様に
一般名処方について十分にご説明いたします。

１５　回復期リハビリテーション入院料１について

次に掲げるものを少なくとも３か月ごとに院内に掲示をしております。
・前月までの３か月間に当該保険医療機関の回復期リハビリテーション病棟又は
病室から退棟した患者の数及び当該退棟患者数の基本診療料の施設基準等
別表第九の二に掲げる回復期リハビリテーションを要する状態の区分別内訳
・回復期リハビリテーション病棟又は病室における直近のリハビリテーション実績

指数（「診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について」
別添１第１章第２部第３節Ａ３０８（13）イに示す方法によって算出したもの

１６　禁煙治療について

当院では禁煙を行なおうとしている方、禁煙を行おうとしてもなかなかやめられない等のお悩みの方等に対し、禁煙のお手伝いが出来るよう禁煙治療を行っております。
また、当院敷地内は全面禁煙となっておりますので、ご協力お願いいたします。

１７　口腔連携管理加算について

当院では入院時に口腔状態を確認し、医師が当院の治療に影響があると判断した場合は入院中に歯科往診できる体制を整えています。

【当院での取り組み】
・入院時の口腔状態の確認
・必要に応じた歯科往診
・退院時の情報提供

【連携医療機関】
ちりゅう京極歯科
愛知県知立市池端３丁目 73 番
0566-82-5030

III　病棟における患者と家族等との面会について

面会は、患者様の尊厳の保持及び療養生活の質の向上に資することから、当院においては、感染対策等の正当な理由なく、入院中の患者様に対する家族様等による
面会を妨げないよう努めています。
また面会に関する規程を策定するとともに、当該規程について定期的に見直しを行い、併せて、患者様及びその家族様等に対し、当該規程内容を掲示しております。
感染対策上の必要により、やむを得ず面会の制限を行う場合にあっても、当該制限
が必要以上に厳格なものとならないよう努めます。

Ⅳ　明細書の発行状況に関する事項

当院では、平成 22 年 4 月 1 日より、領収証の発行の際に、個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行することと致しました。また、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担のない方についても、平成 30 年 4 月 1 日より明細書を無料で発行することといたしました。

明細書には、使用した薬剤の名称や行われた検査等の名称が記載されるものです。その点に御理解いただきますようお願いいたします。

また、ご家族の方等が代理で会計を行う場合のその代理の方への発行を含めて、明細書の発行を希望されない方は、会計窓口にてその旨お申し出下さい。

Ⅴ　保険外負担に関する事項

当院では、個室使用料、証明書・診断書などにつきましては、その利用日数に応じた実費のご負担をお願いしております。

１）　特別療養環境の提供

入院にあたり、個室の利用を希望される場合は、別途室料が必要となります。

区分	使用料（１日につき）	病室数	病室番号
特別室	１６，５００円	２室	３０１号室、４０１号室
個室 A	9，０００円	１０室	３０２号室、３０３号室、３０４号室、３０５号室 ４０２号室、４０３号室、４０４号室、４０５号室 ５０１号室、５０２号室
個室 B	7，０００円	２室	３０６号室、４０６号室

詳細につきましては、病棟又は総合受付までお問い合わせください。　※消費税込

２）　１８０日超入院患者の場合（厚生労働大臣が定める状態にある患者を除く）

入院期間が１８０日を超える入院については、厚生労働大臣が定める状態にある

患者を除きまして、別途料金が必要となります。

１日につき　2,400 円（一般病棟入院基本料の基本点数の１５％相当）

３）　その他保険外負担に係る費用

詳細について別表を参照してください。

保険外料金表

当院では、以下の項目について、その使用量、利用回数に応じた実費の負担をお願いしています。

令和８年 10 月１日現在

	項目	単位	金額(税込)
文書料 （内容により 料金が異なる こともあります）	金額証明	１枚	1,000 円
	各種証明書	１枚	3,000 円
	当院所定診断書	１枚	3,000 円
	生命保険会社診断書	１枚	5,000 円
	後遺症診断書	１枚	10,000 円
	肢体不自由・後遺症診断書	１枚	10,000 円
	死亡診断書	１枚	10,000 円
健康診断 （内容により料金が異なることもあります）	健康診断Ａ	１回	15,830 円
	健康診断Ｂ	１回	8,100 円
	その他健康診断	１回	25,000 円～
	麻疹抗体検査（精密）	１回	7,910 円
	麻疹抗体検査（簡単）	１回	6,470 円
	乳児健診	１回	3,170 円
	妊娠検査	１回	3,590 円
	骨密度検査（初回）	１回	500 円
	骨密度検査（２回目以降）	１回	1,500 円
	脳ドック検診	１回	15,000 円
	物忘れ脳ドック検診	１回	25,000 円
	胃カメラ	１回	10,000 円
	血液型	１回	6,130 円
	ノロウイルス	１回	6,840 円
予防接種関連 ※1	Ｂ型肝炎	１回	6,550 円
	日本脳炎	１回	7,880 円
	水痘ワクチン	１回	8,610 円
	おたふくワクチン	１回	6,610 円
	破傷風（３回目）	１回	4,500 円
その他	介護保険診察料（新患のみ）	１回	3,170 円
	診療録の開示手数料（医師非立会）（30 分）	１回	1,100 円
	診療録の開示手数料（医師立会）（30 分）	１回	5,500 円
	診療録の要約	１回	33,000 円
	CD－R	１枚	1,100 円
	コピー代	１枚	20 円
	診察券再発行	１枚	110 円
	死後処置料	１枚	22,000 円
	特別食	１食	76 円
	エアーマット利用料（療養の目的以外）	１日	220 円
	松葉杖貸出	１回	9,000 円
	松葉杖ゴム代	１個	550 円
	ロフストランド貸出	１回	7,000 円
	ロフストランドゴム代	１個	550 円
	検査食	１回	1,650 円
	おむつ	１枚	110 円
	付き添い用寝具貸出料	１日	220 円
	院外処方箋料	１回	750 円
	巻き爪マイスター治療（初回）	１回	10,000 円
	巻き爪マイスター	１個	5,000 円
	巻き爪ワイヤー治療	１回	3,000 円
	マックスベルト（２回目以降）	１個	Me2/R2 1,380 円
	バストバンドエース（２回目以降） ※サイズによって変動あり	１個	Me3 1,820 円
		１個	MeBlack 1,480 円
		１個	1,060～1,360 円

※1 表記にない各種予防接種の金額については、総合受付へお問い合わせ下さい。

なお、衛生材料等の治療（看護）行為及びそれに密接した「サービス」や「物」についての費用の徴収や、

「施設管理費」等の曖昧な名目での費用徴収は行っておりません。ご不明な点は、総合受付でお尋ねください。

【医科点数表第２章第１０部手術の通則５及び６に掲げる手術実施件数】

（当院にてＲ7 年１月からＲ7 年１２月までに実施した手術件数）

《その他の区分に分類される手術》	件数
・　人工関節手術	35 件

【診療実績一覧】

（当院にてＲ7 年１月からＲ7 年１２月までに実施した手術件数）

愛知医科大学整形外科専門研修プログラム

《患者数》	件数
・　新患数	3,278 件

《手術数》	件数
・　脊椎手術	0 件
・　上肢・手	19 件
・　下肢	22 件
・　外傷	271 件
・　リウマチ	22 件
・　スポーツ	0 件
・　小児	0 件
・　腫瘍	0 件
計	334 件

【大腿骨近位部骨折後 48 時間以内における整復固定又は人工骨頭挿入術実績】

（当院にてＲ7 年１月からＲ7 年１２月までに実施した手術件数）

《件数》
96 件